



今や情報収集やコミュニケーション手段として欠かせないタブレット端末。

今回は、視覚障害者にとっての『タブレット端末の有効性』について、パネルディスカッションを行ないます。

iPhoneによって視覚障害者の生活は楽しく、豊かになるのか。みんなで考えていきましょう。

１．主　催　　タブレット端末インストラクター養成事業の推進に関する協議体

（構成団体）

北九州市障害児者へのコミュニケーション支援・ＩＴ支援を考える会

北九州市障害者社会参加推進センター

　　　　　　　　　ＮＰＯ法人北九州市視覚障害者自立推進協会あいず

　　　　　　　　　九州工業大学大学院生命工学研究科　和田研究室

２．日　時　　平成２９年　３月　５日（日）13：３0～1７：０0（受付１３：００～）

３．会　場　　北九州市立東部障害者福祉会館　研修室６ＡＢ（戸畑区汐井町１－６　6階）

４．内　容　　〇基調講演（１３：３０～）

『視覚障害者にとってのタブレット端末の有効性と求められるサポート体制』

講　師：　　氏（広島大学 大学院教育学部 准教授）

　　　　　　　〇事業報告（１４：4０～）

　　　　　　　　『【視覚障害者へのタブレット端末インストラクター養成事業】で

明らかになったこと』

発表者：　　氏（九州工業大学 大学院生命工学研究科 准教授）

〇パネルディスカッション（１5：1０～）

　『サポート体制に求められる機能は』

　　パネラー：視覚障害者IPhoneユーザー、

　　　　　　　タブレット端末インストラクター養成講座受講生（予定）

５．参加費　　無料

６．定　員　　定員６０名（先着）

７．対象者　　視覚障害者へのＩＴ支援に関心のある方

８．申込み　　申込みは平成２９年　２月１０日（金）から受付をします。

下記までお電話か、裏面に必要事項を記入してＦＡＸして下さい。

９．その他　　定員を超えてお断りする場合のみ、こちらからご連絡いたします。

詳細についてのお問合せは下記まで。

**北九州市障害者社会参加推進センター（戸畑区汐井町１－６　ウェルとばた６階）**

**電話　０９３－８８３－５５５４　　ＦＡＸ　０９３－８８３－５５５１　（ 担当　 櫻木 ）**



〇講師プロフィール　**氏間 和仁　氏（うじま かずひと）**

視覚障害リハビリテーション協会（副会長）

１９７０年　愛媛県生まれ  
１９９４年　愛媛県立松山盲学校　教諭

２００６年　福岡教育大学教育学部　講師

２００８年　福岡教育大学教育学部　准教授

２０１１年　広島大学大学院教育学研究科　准教授



平成２８年度

 障害のある人へのコミュニケーション支援セミナー

　参 加 申 込 み 用 紙

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ふ り が な  氏　　　名 | 住　　　　所 | 連　絡　先 | 必要な情報保障  （○印をお願いします） |
|  | 〒 |  | 点字資料・拡大資料  手話通訳・要約筆記 |
|  | 〒 |  | 点字資料・拡大資料  手話通訳・要約筆記 |
|  | 〒 |  | 点字資料・拡大資料  手話通訳・要約筆記 |

○申込み先○

北九州市障害者社会参加推進センター

**ＦＡＸ　０９３－８８３－５５５１**